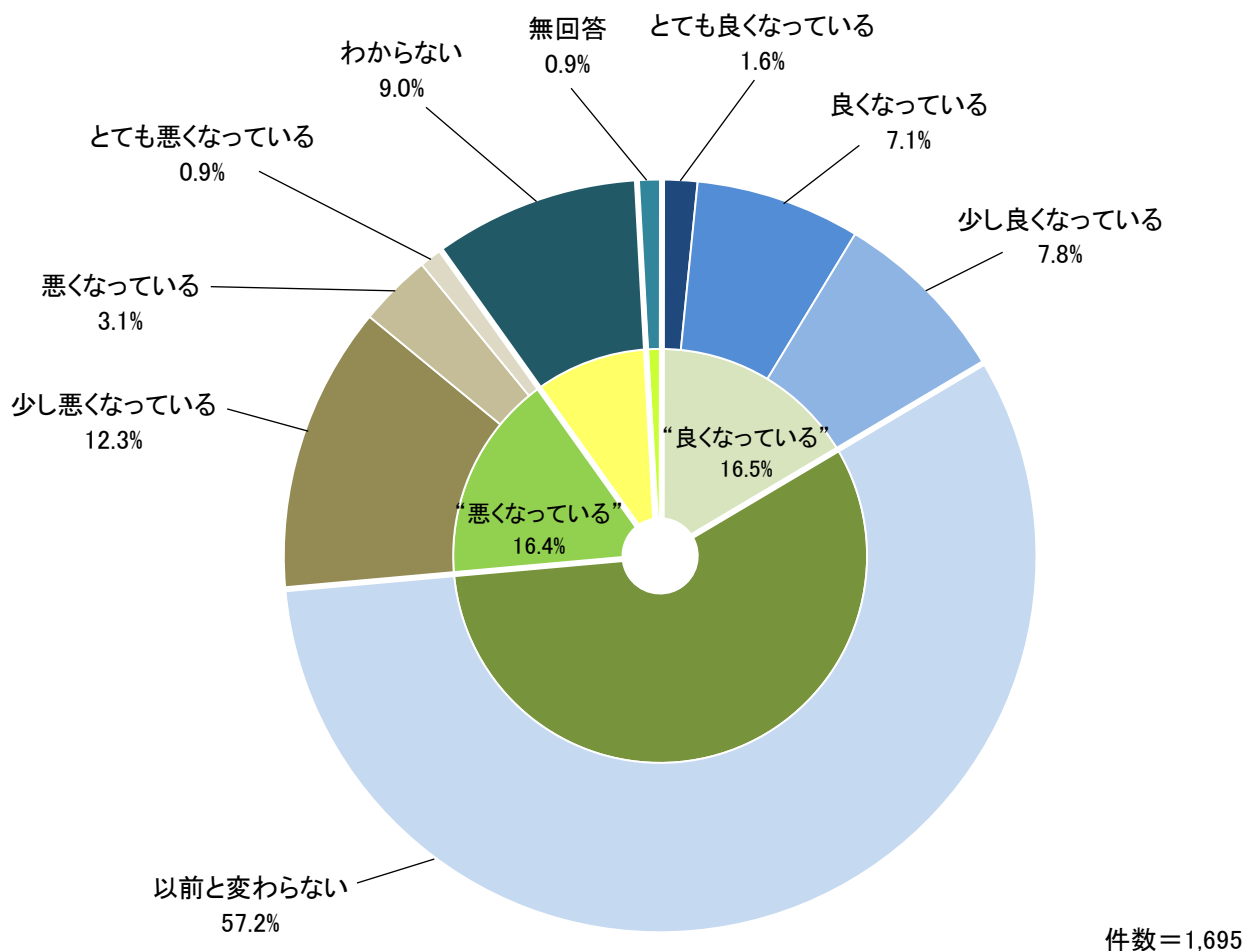


6 地域の治安と防犯について

(1) 地域の治安の変化

「以前と変わらない」が 57.2%

問 26 あなたがお住まいの地域の治安は、以前（3年ほど前）と比べてどうなっていると思いますか。
【〇は1つ】

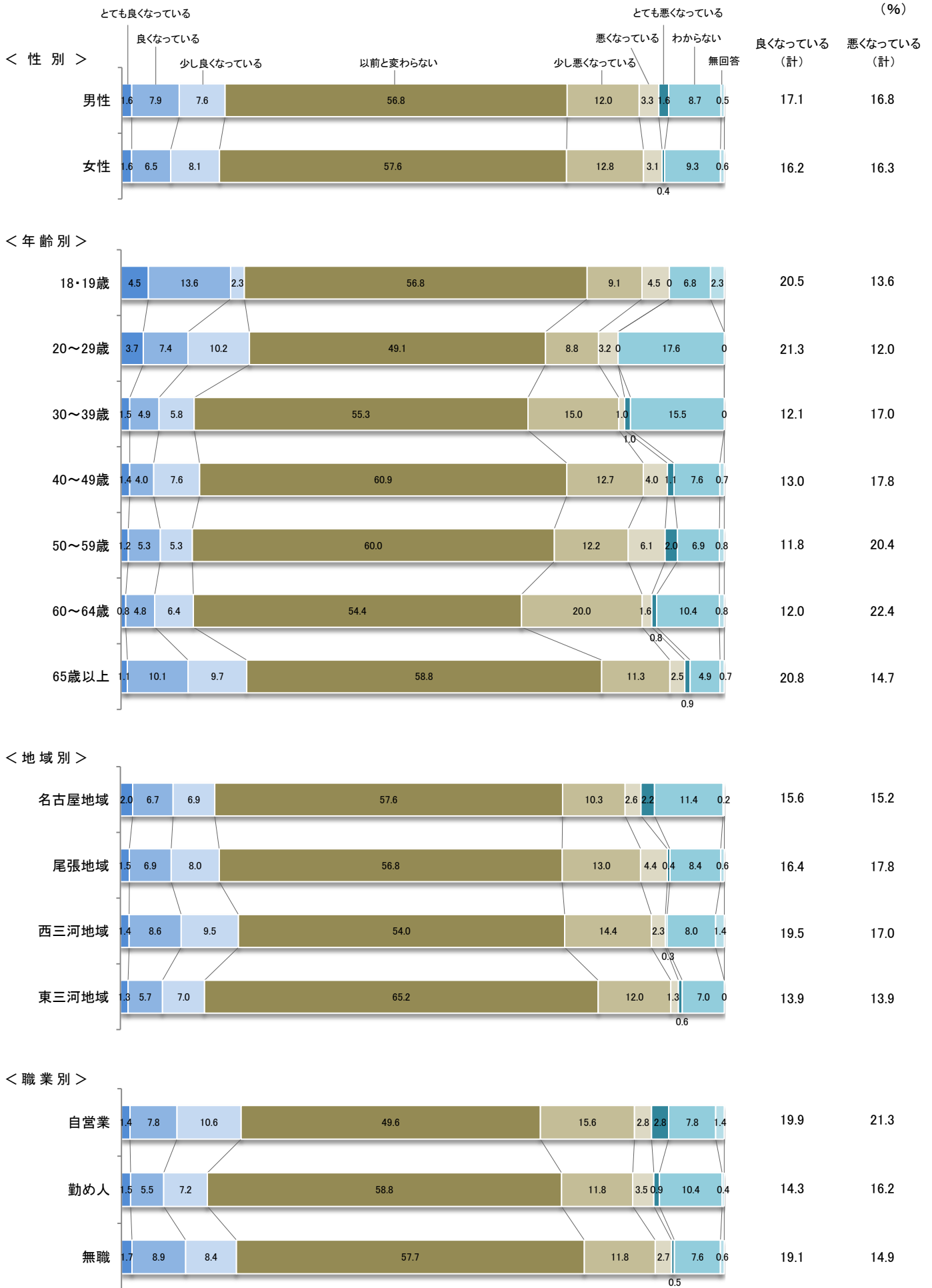


地域の治安の変化について、「以前と変わらない」と答えた人の割合が 57.2%と最も高くなっている。

「とても良くなっている」(1.6%)と「良くなっている」(7.1%)と「少し良くなっている」(7.8%)を合わせた“良くなっている”と答えた人の割合は 16.5%となっている。

「少し悪くなっている」(12.3%)と「悪くなっている」(3.1%)と「とても悪くなっている」(0.9%)を合わせた“悪くなっている”と答えた人の割合は 16.4%となっている。

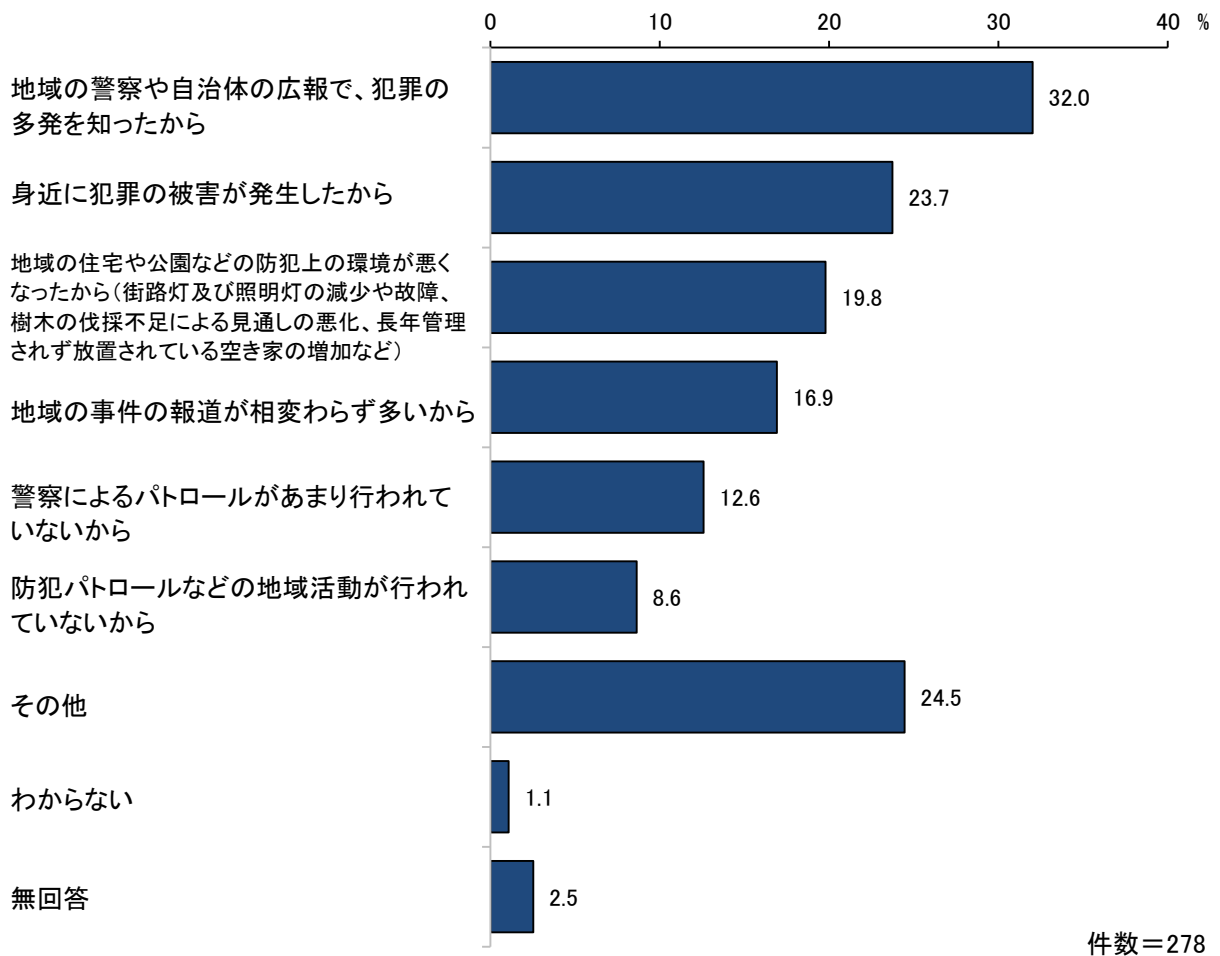
地域の治安の変化(性別、年齢別、地域別、職業別)



(2) 治安が悪くなっていると思った理由

「地域の警察や自治体の広報で、犯罪の多発を知ったから」が 32.0%

問 27 《問 26 で、「5」～「7」の「治安が悪くなっている」と答えた方にお聞きします。》
そう思った理由は何ですか。【〇は 2 つまで】



治安が悪くなっていると思った理由について、「地域の警察や自治体の広報で、犯罪の多発を知ったから」と答えた人の割合が 32.0%と最も高く、続いて「身近に犯罪の被害が発生したから」(23.7%)、「地域の住宅や公園などの防犯上の環境が悪くなったから(街路灯及び照明灯の減少や故障、樹木の伐採不足による見通しの悪化、長年管理されず放置されている空き家の増加など)」(19.8%)の順となっている。

治安が悪くなっていると思った理由(性別、年齢別、地域別、職業別)

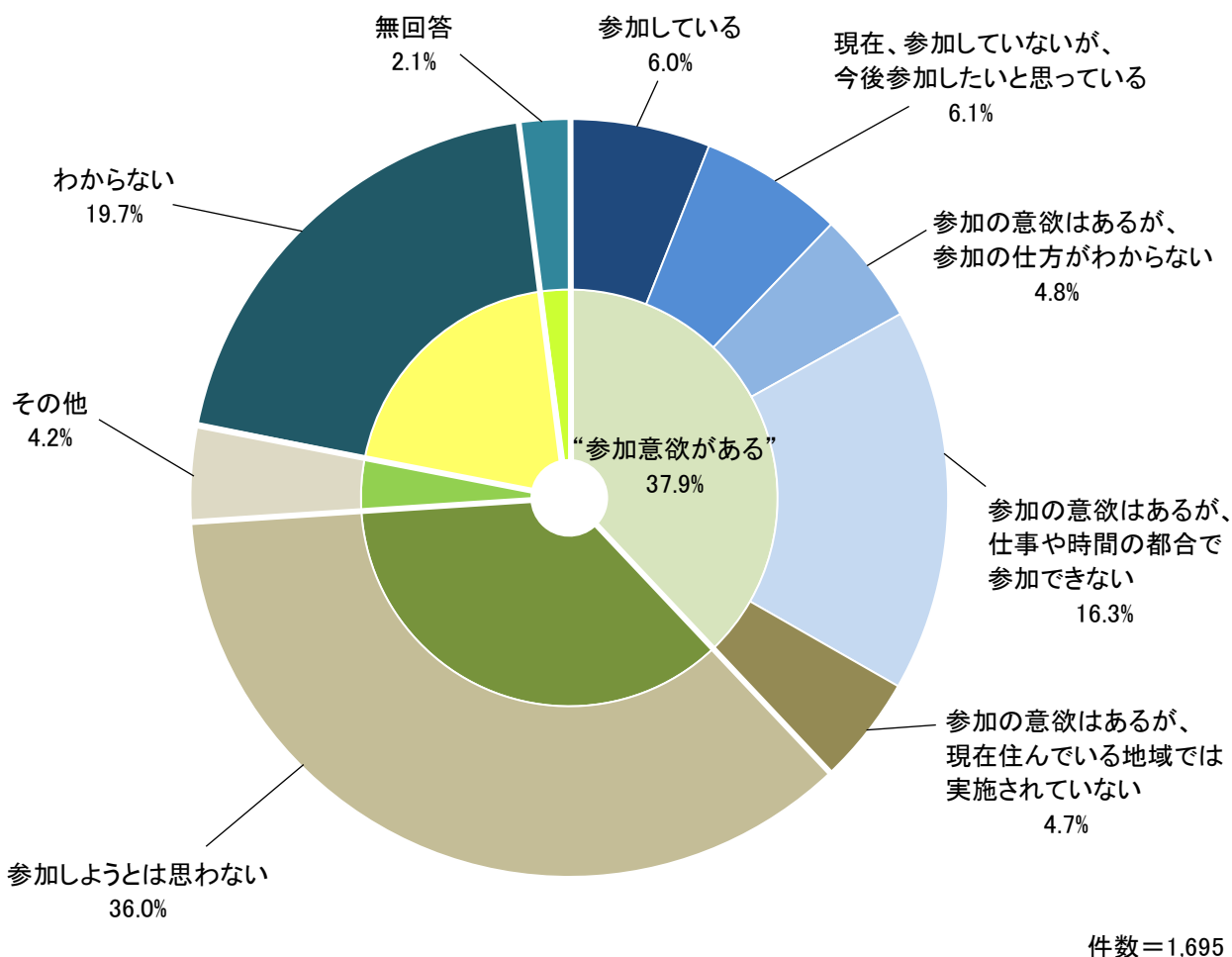
	地域の警察や自治体の広報で、 犯罪の多発を知ったから	身近に犯罪の被害が発生したから	地域の住宅や公園などの防犯上の 環境が悪くなったから(街路灯 及び照明灯の減少や故障、樹木 の伐採不足による見通しの悪化、 長年管理されず放置されている空 き家の増加など)
< 性別 >			
男性	28.2	26.6	18.5
女性	35.3	21.6	20.9
< 年齢別 >			
18歳・19歳	0	50.0	16.7
20～29歳	26.9	26.9	23.1
30～39歳	34.3	25.7	25.7
40～49歳	30.6	32.7	14.3
50～59歳	44.0	18.0	18.0
60～64歳	46.4	28.6	14.3
65歳以上	24.1	16.9	22.9
< 地域別 >			
名古屋地域	37.3	21.3	17.3
尾張地域	28.1	26.4	20.7
西三河地域	28.8	20.3	20.3
東三河地域	45.5	27.3	22.7
< 職業別 >			
自営業	33.3	33.3	10.0
勤め人	32.4	25.2	20.1
無職	31.9	20.2	21.3

	地域の事件の報道が相変わらず 多いから	警察によるパトロールがあまり 行われていないから	防犯パトロールなどの地域活動 が行われていないから
< 性別 >			
男性	19.4	15.3	8.9
女性	14.4	10.5	8.5
< 年齢別 >			
18歳・19歳	33.3	16.7	16.7
20～29歳	7.7	3.8	11.5
30～39歳	14.3	14.3	8.6
40～49歳	18.4	12.2	4.1
50～59歳	28.0	14.0	6.0
60～64歳	21.4	3.6	3.6
65歳以上	9.6	16.9	13.3
< 地域別 >			
名古屋地域	20.0	18.7	9.3
尾張地域	14.0	8.3	5.8
西三河地域	22.0	11.9	10.2
東三河地域	4.5	18.2	18.2
< 職業別 >			
自営業	10.0	20.0	10.0
勤め人	20.1	14.4	7.2
無職	14.9	6.4	10.6

(3) 地域における防犯ボランティア活動への参加

“参加意欲がある”が 37.9%

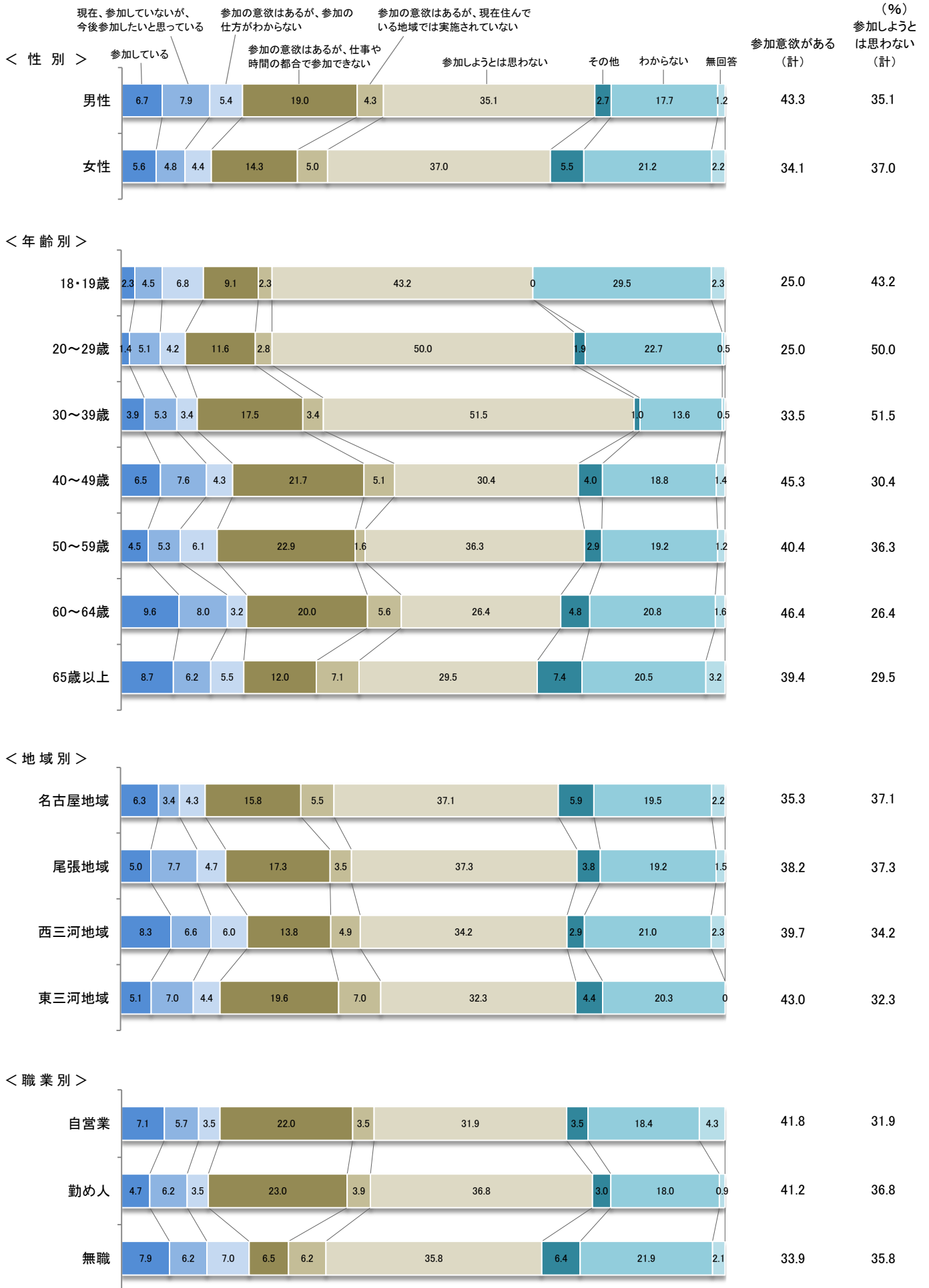
問 28 あなたは、お住まいの地域の防犯パトロールなどの防犯ボランティア活動に参加していますか。または、参加したいと思いますか。【〇は1つ】



地域における防犯ボランティア活動への参加について、「参加している」(6.0%)と「現在、参加していないが、今後参加したいと思っている」(6.1%)と「参加の意欲はあるが、参加の仕方がわからない」(4.8%)と「参加の意欲はあるが、仕事や時間の都合で参加できない」(16.3%)と「参加の意欲はあるが、現在住んでいる地域では実施されていない」(4.7%)を合わせた“参加意欲がある”と答えた人の割合は 37.9%となっている。

一方で、「参加しようとは思わない」と答えた人の割合は 36.0%となっている。

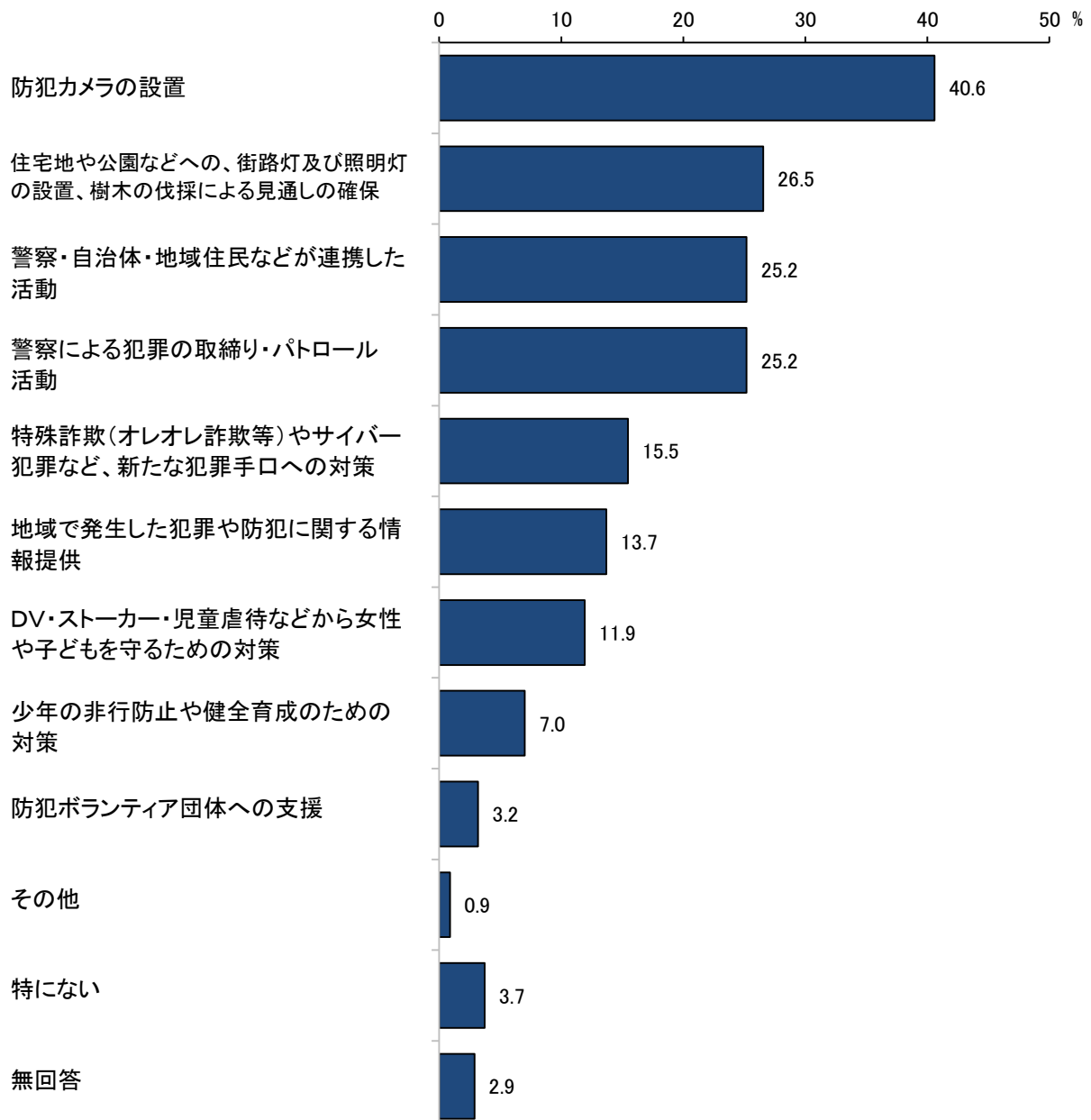
地域における防犯ボランティア活動への参加（性別、年齢別、地域別、職業別）



(4) 防犯対策で特に力を入れて欲しいと思うこと

「防犯カメラの設置」が 40.6%

問 29 地域の防犯対策の中で、特に力を入れて欲しいと思うことは何ですか。【〇は2つまで】



件数=1,695

防犯対策で特に力を入れて欲しいと思うことについて、「防犯カメラの設置」と答えた人の割合が40.6%と最も高く、続いて「住宅地や公園などへの、街路灯及び照明灯の設置、樹木の伐採による見通しの確保」(26.5%)、「警察・自治体・地域住民などが連携した活動」(25.2%)、「警察による犯罪の取締り・パトロール活動」(25.2%)の順となっている。

防犯対策で特に力を入れて欲しいと思うこと(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

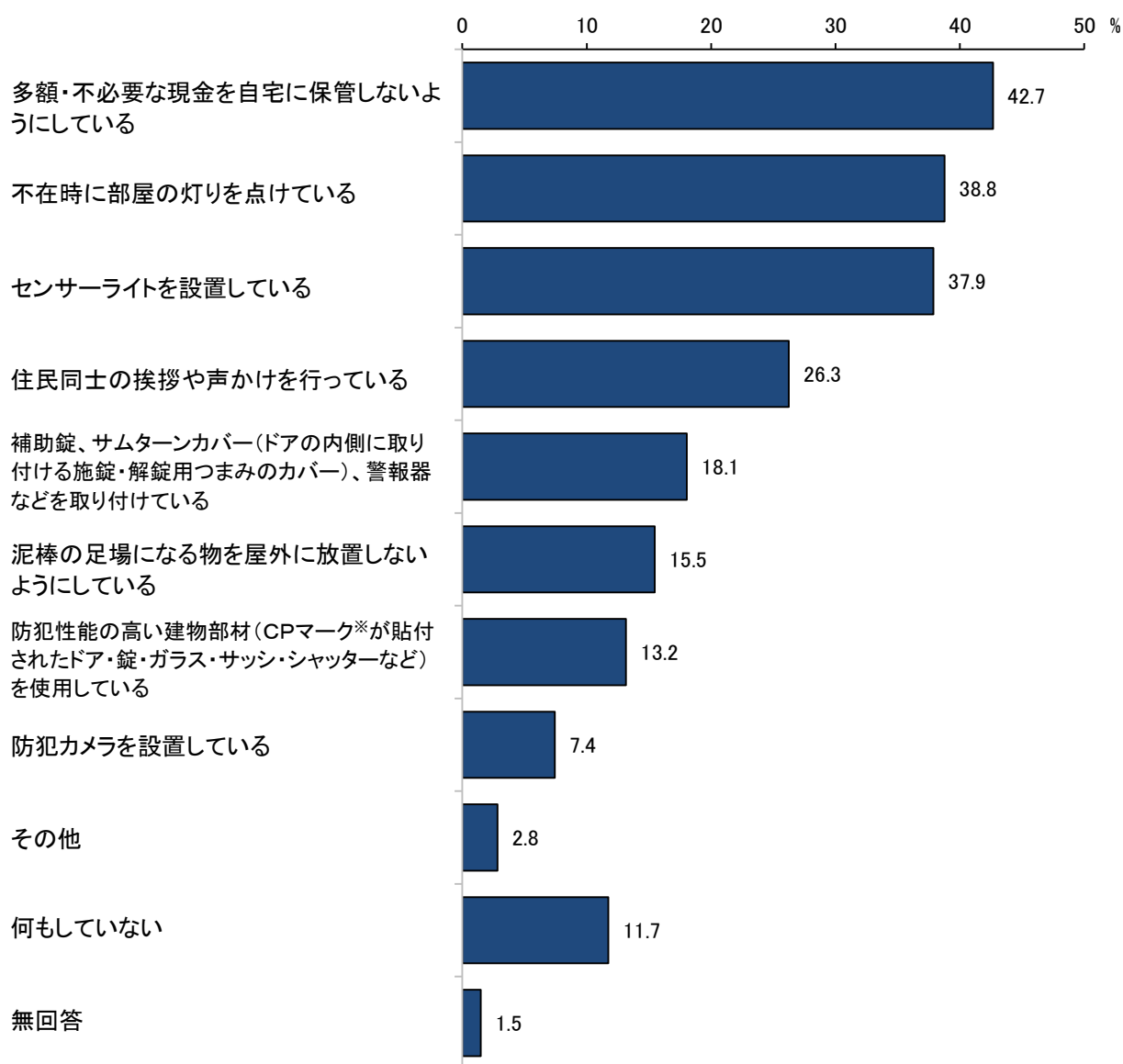
	防犯カメラの設置	住宅地や公園などへの、街路灯及び照明灯の設置、樹木の伐採による見通しの確保	警察・自治体・地域住民などが連携した活動
< 性別 >			
男性	42.5	21.7	24.6
女性	39.3	30.8	25.7
< 年齢別 >			
18歳・19歳	25.0	22.7	13.6
20～29歳	36.6	26.9	19.4
30～39歳	36.4	32.0	23.3
40～49歳	37.3	29.0	27.5
50～59歳	44.9	28.6	24.1
60～64歳	39.2	26.4	27.2
65歳以上	45.1	23.3	27.9
< 地域別 >			
名古屋地域	43.2	22.7	23.5
尾張地域	38.2	28.0	26.1
西三河地域	41.7	29.9	25.0
東三河地域	40.5	27.2	26.6
< 職業別 >			
自営業	45.4	22.0	26.2
勤め人	40.7	29.4	24.1
無職	40.2	24.2	27.7

	警察による犯罪の取締り・パトロール活動	特殊詐欺(オレオレ詐欺等)やサイバー犯罪など、新たな犯罪手口への対策	地域で発生した犯罪や防犯に関する情報提供
< 性別 >			
男性	25.5	17.7	12.6
女性	24.9	13.7	14.8
< 年齢別 >			
18歳・19歳	22.7	31.8	11.4
20～29歳	25.0	13.0	10.2
30～39歳	25.7	11.7	14.6
40～49歳	28.6	13.0	16.3
50～59歳	26.5	17.6	11.8
60～64歳	26.4	12.8	22.4
65歳以上	22.8	17.5	12.9
< 地域別 >			
名古屋地域	26.6	18.9	13.4
尾張地域	26.3	13.9	13.4
西三河地域	23.9	15.5	14.4
東三河地域	19.6	12.0	15.8
< 職業別 >			
自営業	31.2	7.8	13.5
勤め人	25.9	14.7	13.6
無職	22.9	18.8	14.0

(5)住宅への侵入盗対策として実践していること

「多額・不必要な現金を自宅に保管しないようにしている」が 42.7%

問 30 住宅への侵入盗対策として、あなた（若しくは家族）が実践していることは何ですか。
【〇は複数可】



件数=1,695

住宅への侵入盗対策として実践していることについて、「多額・不必要な現金を自宅に保管しないようにしている」と答えた人の割合が 42.7%と最も高く、続いて「不在時に部屋の灯りを点けている」(38.8%)、「センサーライトを設置している」(37.9%)の順となっている。

一方で、「何もしていない」と答えた人の割合は 11.7%となっている。

※CPマークとは、

警察庁、国土交通省、経済産業省及び建設部品関連の民間団体で構成する官民合同会議において、「侵入までに5分以上の時間を要する」など、一定の防犯性能があると評価した建物部品に表示されるマークのこと。



住宅への侵入盗対策として実践していること(性別、年齢別、地域別、職業別)

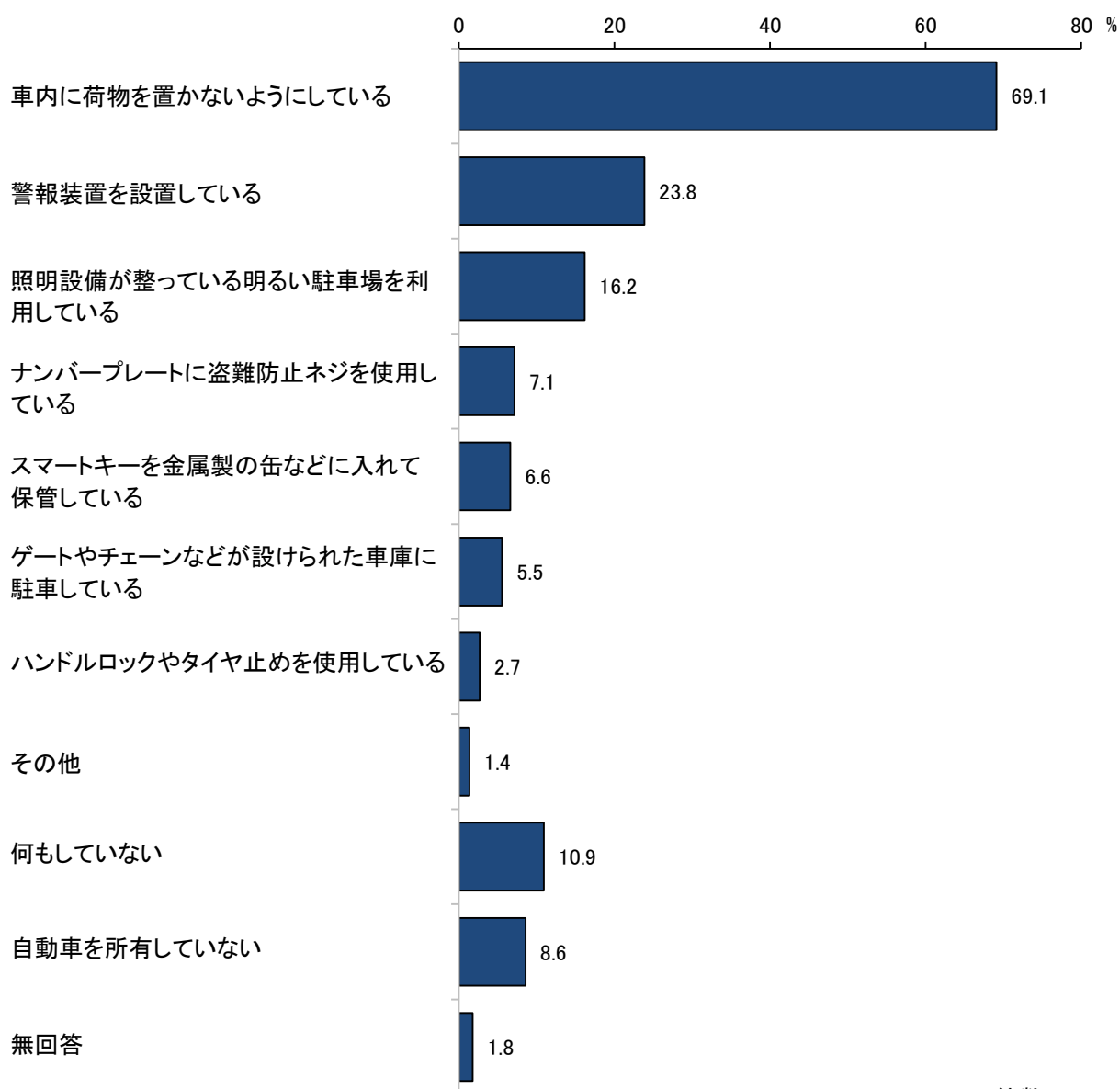
(%)

	多額・不必要な現金を自宅に保管しないようにしている	不在時に部屋の灯りを点けている	センサーライトを設置している
< 性別 >			
男性	38.3	33.7	37.1
女性	46.1	43.1	38.8
< 年齢別 >			
18歳・19歳	18.2	56.8	36.4
20～29歳	34.3	37.0	34.7
30～39歳	36.4	33.5	44.7
40～49歳	41.3	36.2	39.5
50～59歳	49.4	39.2	38.8
60～64歳	47.2	36.0	40.0
65歳以上	47.0	42.0	35.7
< 地域別 >			
名古屋地域	43.2	40.0	34.1
尾張地域	40.7	39.7	39.7
西三河地域	43.4	35.6	38.8
東三河地域	48.7	39.2	41.8
< 職業別 >			
自営業	37.6	36.9	39.7
勤め人	43.3	36.9	39.1
無職	43.2	42.1	36.7

	住民同士の挨拶や声かけを行っている	補助錠、サムターンカバー(ドアの内側に取り付ける施錠・解錠用つまみのカバー)、警報器などを取り付けている	何もしていない
< 性別 >			
男性	23.9	17.3	14.1
女性	28.2	18.7	9.9
< 年齢別 >			
18歳・19歳	27.3	18.2	9.1
20～29歳	15.3	13.0	19.9
30～39歳	26.7	20.4	15.5
40～49歳	29.7	28.6	8.0
50～59歳	24.9	18.0	9.8
60～64歳	29.6	18.4	10.4
65歳以上	28.6	14.1	10.4
< 地域別 >			
名古屋地域	23.5	21.3	11.4
尾張地域	26.7	17.6	12.4
西三河地域	29.3	16.4	11.5
東三河地域	27.2	13.9	10.8
< 職業別 >			
自営業	26.2	15.6	12.1
勤め人	25.1	19.5	13.0
無職	28.3	17.5	10.2

(6) 自動車関連窃盗対策として実践していること
「車内に荷物を置かないようにしている」が 69.1%

問 31 自動車関連窃盗（自動車盗、車上ねらい、部品ねらい）の対策として、あなた（若しくは家族）が実践していることは何ですか。【〇は複数可】



件数=1,695

自動車関連窃盗対策として実践していることについて、「車内に荷物を置かないようにしている」と答えた人の割合が 69.1%と最も高く、続いて「警報装置を設置している」(23.8%)、「照明設備が整っている明るい駐車場を利用している」(16.2%)の順となっている。

一方で、「何もしていない」と答えた人の割合は 10.9%となっている。

自動車関連窃盗対策として実践していること(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

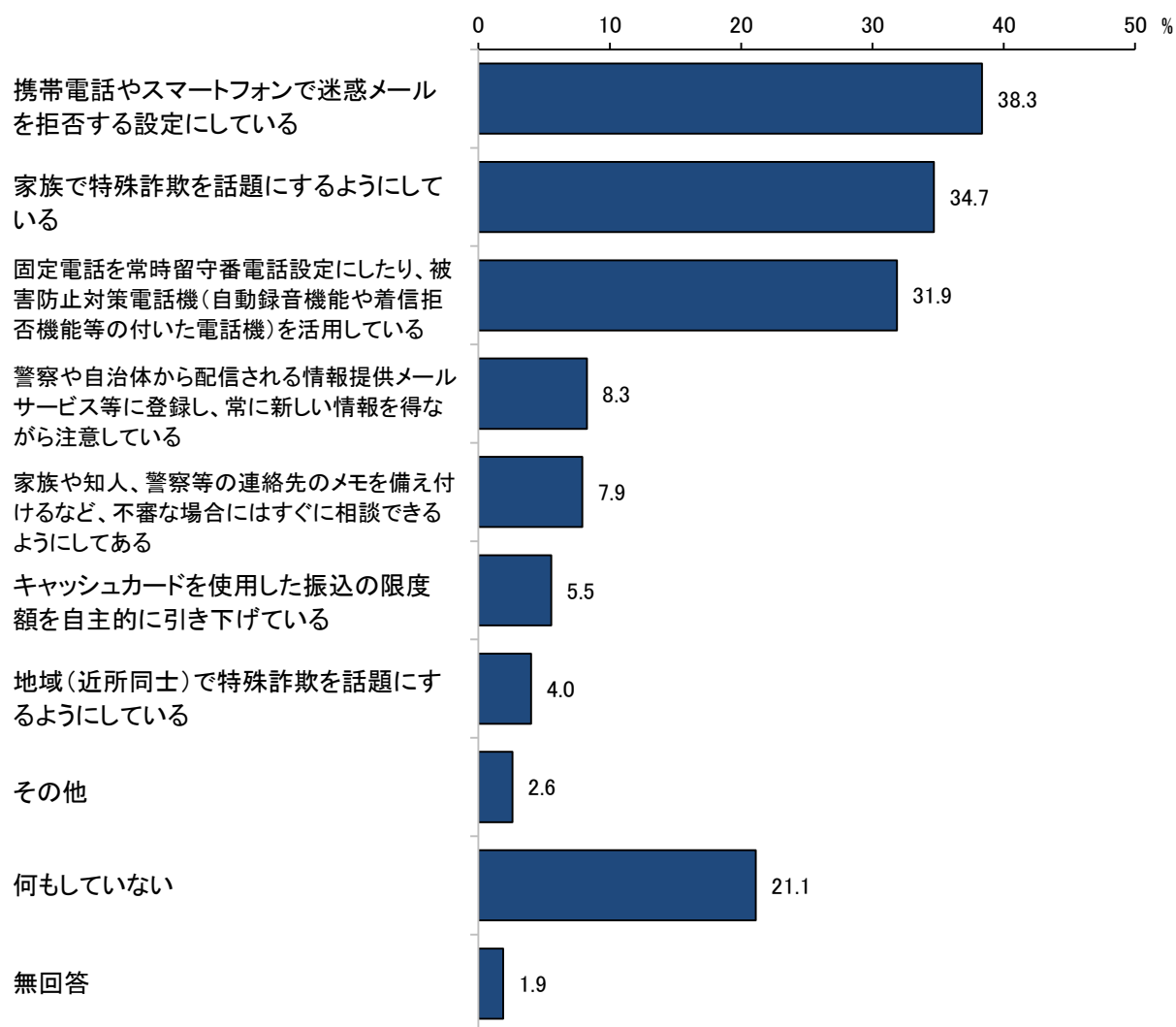
	車内に荷物を置かないようにしている	警報装置を設置している	照明設備が整っている明るい駐車場を利用している
< 性別 >			
男性	64.5	25.4	15.9
女性	72.8	22.7	16.5
< 年齢別 >			
18歳・19歳	61.4	13.6	9.1
20～29歳	56.9	20.8	9.3
30～39歳	66.0	30.6	13.1
40～49歳	70.7	37.3	13.4
50～59歳	74.3	27.3	17.1
60～64歳	76.0	28.0	19.2
65歳以上	71.4	14.5	20.8
< 地域別 >			
名古屋地域	60.9	24.5	13.0
尾張地域	71.7	23.7	15.9
西三河地域	75.3	23.3	20.1
東三河地域	72.2	23.4	19.0
< 職業別 >			
自営業	68.8	19.9	19.1
勤め人	69.9	29.2	15.3
無職	69.8	18.3	17.2

	ナンバープレートに盗難防止ネジを使用している	スマートキーを金属製の缶などに入れて保管している	何もしていない
< 性別 >			
男性	8.7	7.6	14.3
女性	6.0	6.0	8.4
< 年齢別 >			
18歳・19歳	2.3	2.3	15.9
20～29歳	5.1	5.6	15.3
30～39歳	5.3	5.3	14.1
40～49歳	11.6	4.7	11.6
50～59歳	9.0	11.0	11.4
60～64歳	4.8	9.6	8.8
65歳以上	6.5	6.4	7.8
< 地域別 >			
名古屋地域	6.1	6.5	11.6
尾張地域	8.3	6.9	9.6
西三河地域	8.0	7.8	11.2
東三河地域	3.8	3.8	14.6
< 職業別 >			
自営業	4.3	2.8	14.9
勤め人	7.2	7.6	12.7
無職	7.6	6.4	7.8

(7) 特殊詐欺対策として実践していること

「携帯電話やスマートフォンで迷惑メールを拒否する設定にしている」が 38.3%

問 32 特殊詐欺（オレオレ詐欺等）の対策として、あなた（若しくは家族）が実践していることは何ですか。【〇は複数可】



件数=1,695

特殊詐欺対策として実践していることについて、「携帯電話やスマートフォンで迷惑メールを拒否する設定にしている」と答えた人の割合が 38.3%と最も高く、続いて「家族で特殊詐欺を話題にするようにしている」(34.7%)、「固定電話を常時留守番電話設定にしたり、被害防止対策電話機(自動録音機能や着信拒否機能等の付いた電話機)を活用している」(31.9%)の順となっている。

一方で、「何もしていない」と答えた人の割合は 21.1%となっている。

特殊詐欺対策として実践していること(性別、年齢別、地域別、職業別)

	携帯電話やスマートフォンで迷惑メールを拒否する設定にしている	家族で特殊詐欺を話題にするようにしている	固定電話を常時留守番電話設定にしたり、被害防止対策電話機(自動録音機能や着信拒否機能等の付いた電話機)を活用している	(%)
< 性別 >				
男性	32.7	33.4	28.9	
女性	43.1	36.0	34.0	
< 年齢別 >				
18歳・19歳	47.7	22.7	18.2	
20～29歳	47.7	21.8	12.5	
30～39歳	43.7	28.6	21.4	
40～49歳	45.3	27.9	28.6	
50～59歳	42.9	38.0	41.2	
60～64歳	40.8	36.8	44.8	
65歳以上	26.9	44.5	38.7	
< 地域別 >				
名古屋地域	40.4	37.9	27.4	
尾張地域	38.3	33.2	29.9	
西三河地域	36.5	35.3	41.4	
東三河地域	38.6	31.0	32.3	
< 職業別 >				
自営業	28.4	39.7	31.2	
勤め人	43.2	32.0	28.6	
無職	34.8	37.5	36.2	

	警察や自治体から配信される情報提供メールサービス等に登録し、常に新しい情報を得ながら注意している	家族や知人、警察等の連絡先のメモを備え付けるなど、不審な場合にはすぐに相談できるようにしてある	何もしていない
< 性別 >			
男性	7.5	5.0	26.6
女性	8.9	10.1	16.9
< 年齢別 >			
18歳・19歳	2.3	18.2	25.0
20～29歳	2.8	8.3	35.2
30～39歳	11.7	2.4	31.6
40～49歳	13.4	2.5	22.1
50～59歳	11.8	5.7	19.6
60～64歳	8.8	12.0	12.0
65歳以上	5.5	11.5	14.1
< 地域別 >			
名古屋地域	5.7	8.3	20.1
尾張地域	9.3	8.7	22.7
西三河地域	9.5	7.2	20.1
東三河地域	9.5	4.4	20.9
< 職業別 >			
自営業	5.0	9.2	23.4
勤め人	9.3	3.7	23.8
無職	7.9	13.5	17.0